

防除情報

長崎県病害虫防除所長

令和3年度病害虫発生予察防除情報第5号

いちご ハダニ類（育苗床）の防除対策について

現在、いちごの育苗床においてハダニ類の発生が多くなっています。ハダニ類の密度を下げるため、育苗期間中に防除を徹底し、今後の発生状況に注意をお願いします。

記

1. 発生状況

5月前期の巡回調査（27筆）の結果、寄生株率は12.6%（平年 1.9%）、発生圃場率は63.0%（平年 20.6%）と平年より高く（図1、2）、地域によっては多発生圃場が認められた。

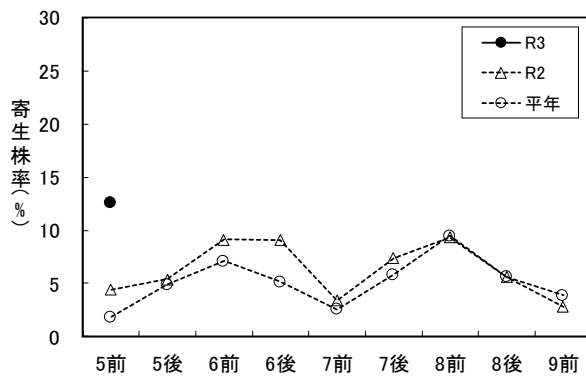


図1 ハダニ類 寄生株率の推移

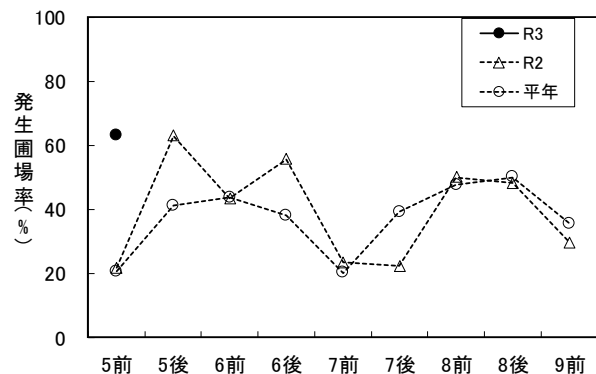


図2 ハダニ類 発生圃場率の推移

2. 防除対策

- (1) 土着天敵の活動が活発になる時期であり、天敵への影響が大きい有機リン系・カーバメート系・合成ピレスロイド系薬剤の使用は避け、気門封鎖剤等の天敵に影響の少ない薬剤を積極的に使用する。なお、気門封鎖剤は卵に対する効果が低いので5～7日おきに連続散布を行う。
- (2) 下葉の裏に多く寄生するので、薬液が葉裏に十分かかるように丁寧に散布する。
- (3) 薬剤抵抗性発達防止のため、同一系統の薬剤（令和3年長崎県病害虫防除基準P216～219の「作用機構による分類（IRAC）」参照）の連用を避け、薬剤感受性低下の恐れが少ない気門封鎖剤や異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。
- (4) 親株切り離し後は、苗の間隔を開け薬剤防除を徹底する。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所）ホームページ アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所）TEL：0957-26-0027

